

SHO-BOND

シーリング材

SHO-BOND CORPORATION

容易にはく離できるシーリング材
ピックス工法用変成シリコン樹脂系シール材

ショーボンド
SBソフトシール

JAIA F ☆☆☆☆



手で容易に剥がせるので、
工具を使用した、はく離作業が
不要です。

■補修工学®—— 構造物のメンテナンス企業

ショーボンド建設株式会社

特 長

- ① シール材を撤去する際、サンダー等の工具を使わず、手で容易にはく離することができます。
- ② 1成分形で常温硬化型のため施工が容易です。

使用方法

- ① 取付けパイプの接着面に、SBソフトシールプライマーを塗布します。
- ② SBソフトシールのカートリッジからノズルをはずし、内側の防湿膜を突き破った後、再度ノズルを装着します。塗布量に合わせノズルの先端を切った後、コーキングガンにセットしてください。
- ③ 取付けパイプに塗布したSBソフトシールプライマーの指触乾燥を確認した後、塗布後有効時間内に取付けパイプをSBソフトシールで接着してください。(下表の時間を守ってください。)

タイプ	通年用	
温度 [°C]	5~20	20以上
指触乾燥時間 [分]	30以上	10以上
塗布後有効時間 [時間]	72以内	

* 取付けパイプの接着は、SBソフトシール塗布後、直ちに行ってください。

- ④ ヘラなどでひび割れ部を確実にシールしてください。
* シールは、厚み2~3mm、幅30mm程度が目安です。
- ⑤ SBソフトシールの硬化養生を行います。(下表の養生時間を守ってください。) その後、硬化を確認しインジェクターを取付けパイプに挿入し、注入を開始します。

雰囲気温度	養生時間 (下地がモルタルの場合)
5~20°C未満	48時間以上
20~35°C	24時間以上

- ⑥ 注入材の硬化を確認した後、SBソフトシールを手で徐々に剥がし取ってください。

SBソフトシールを取り扱う前に、必ず「製品安全データシート」(MSDS)を参照してください。

使用上の注意

- ① 清掃・表面処理
十分な接着効果を得るため、施工前に接着面の汚れ、レタンス、ホコリ等を除去してください。濡れている場合は、十分に乾燥させてください。
- ② 付着性、はく離性の確認
・ 事前に接着、はく離テストを行ってから使用してください。被着体によっては、液状成分が染み出して付着したり、塗料などが一緒に剥がれることがあります。
* はく離した上に塗装する場合は、コンクリートに染み出した液状成分をサンドペーパー等で必ず削り取ってください。
・ 樹脂漏れによる汚れが懸念される箇所は、シート養生または#101、BKシール、BLシール等を使用してください。
・ 塗布してから1週間以内にシールを剥がしてください(除去できなくなる場合があります)。また、多孔質面では、微細な凹部にシール材が残る場合があります。
- ③ 硬化の確認
5mm以上厚くシールすると内部が十分に硬化しないことがあります。また湿度などによって硬化時間は変動します。十分に硬化を確認してください。

性能など

●SBソフトシールプライマー(取付けパイプ専用プライマー)

- 外観性状 淡黄色透明液状
- 荷 姿 150ml缶

●SBソフトシール

- 外観性状 白色ペースト状
- 荷 姿 320mlカートリッジ

■社内規格値

試験項目	試験方法	単 位	社内規格値
粘 度	JIS K 6833	Pa・s	350±150
タックフリー	JIS A 1439	時間	2 以内
硬 さ	JIS K 6253	HDA	20 以上
はく離 接着力	JIS K 6854	N/mm	0.01 以上

■備考: 試験条件は 23°C/50%RH、7 日間です。

■製造元

ショーボンド化学株式会社

〒350-0833 埼玉県川越市芳野台 2-8-10 TEL.049(225)5611(代表)

<http://www.sb-kagaku.co.jp>

■販売元

ショーボンド建設株式会社

〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町 7-8 TEL.03(6861)8101(代表)

<http://www.sho-bond.co.jp>

●取扱い営業所